

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年 8月 3日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	残留熱除去系補機冷却海水ポンプ(D)潤滑水弁前弁(P48-F402D)において、弁下流側継手部付近の保温材から1秒に2滴の水(非放射性)の漏えいが認められたため、当該弁を点検、修理。 なお、当該弁継手部のボルトナットを増し締めしたが漏えい量に変化は見られなかったため、ビニール養生を行い、漏えいした水が排水溝へ流れるようホースを設置。	GⅢ	7月30日
2	3号機	スチームドレン系タービン建屋サンプポンプ(B)出口側逆止弁(G11-F407B)において、サンプポンプ(D)が運転した際に、当該弁が閉まり切っていなかったことによりサンプポンプ(B)へ水が流れ、サンプポンプ(B)が逆回転していたことが認められたため、当該弁を点検、修理。 なお、サンプポンプ(B)出口弁(G11-F408B)を全閉としサンプポンプ(B)の逆回転は停止。	GⅢ	7月30日